

KOBASYO

タイムズ

EARTH CLEAN SYSTEM



KOBAYASHI CO., LTD.

株式会社 小林茂商店

埼玉県熊谷市今井1106番地
TEL : 048-521-6356 (代)
発行責任者: 小林 弘之

夏の熊谷熊谷うちわ祭



今年もやってきましたこの季節が!!
7月20~22日の間に行われたのが延べおよそ75万人の
集客を誇る、関東一の祇園とも称される我等が熊谷市の
熊谷うちわ祭りです。今年も気温36.3度まで上昇しまさ
に夏祭りといった暑さでした。
熊谷うちわ祭りは、祇園神社の祭礼であり、京都八坂神
社の「祇園まつり」の流れを受けて、江戸時代中期
(1750年頃)より、現在の形態になったと文献にあり
ます。祭りの趣旨は、疫病退散、五穀豊穡、商売繁盛
の祈願神事であり、名前の由来は、当初夏祭りの期間中
に各商店が買い物客に赤飯を振舞った事がきっかけで、
その後赤飯の代わりにうちわを振舞ったことが大評判を
呼んだことに由来します。テストに出ますよ!!!

熊谷花火大会

もう1つ夏の熊谷の名物といったら、熊谷花火大会で
しょう。今年も8月8日に行われました。
この熊谷花火大会は1934年に開催された「熊谷煙火大
会」に始まります。その後戦時下の中断を経て、第二
次世界大戦の空襲での被害から復興を祈念した1948年
の「大熊谷復興煙火大会」を第1回としています。今年
で66回目となり、埼玉県内でもっとも歴史のある花火
大会とされています。
例年40万人ほどが訪れます。熊谷花火大会の特徴と
しては、「メッセージ花火」なるものがあります。地
元企業などの提供による花火のほか、市民など個人で
提供できる花火があります。花火を打ち上げる際、
メッセージをアナウンスすることが出来ます。
また「スターマインコンクール」もあり、各花火業者が
スターマインの技術の高さを競うコンクールです。ま
だお越しで無い方はぜひとも来年はご観覧にいらっ
しゃってください!!



正式名称: 熊谷花火大会(旧: 大熊谷復興花火大会)
開催時期: 8月第2土曜日(荒天時、翌日曜、翌週土曜、
日曜といづれかに延期)
開催会場: 埼玉県熊谷市
荒川大橋下流熊谷市側河川敷
打上げ数: およそ10,000発
人出 : 400,000人(例年)

ISO 14001 活動報告

当社が取り組む『環境整備』とは

「環境整備」とは、仕事をやり易くする環境を整えて備えることです。当社では毎朝30分間、朝礼終了後に担当表とテリトリーマップに従い会社内や車両を掃除します。これがきちんと実施されているかどうか、社長による厳しいチェックが毎月あります。この毎朝の日課に加えて、日頃の仕事において気になるところ、問題と思われるところは社員1人1人の自主的な発案により、日々改善されています。

きれいなオフィス、きれいな車両、きれいな作業場。これらは作業効率や安全性にも大変優れます。廃棄物業者は汚らしい印象を抱かれてしまう業種だからこそ、当社は環境整備を今後も推進し、お客様皆様に信頼を頂ける様な組織になるべく今後も精進して参ります！！



例えば、以前は左写真のように印鑑類を箱に入れて管理していましたが、取り出す手間などを考慮し、右写真のようにウレタンの切り抜きにはめ込み、作業時間短縮を実現しました。

社内勉強会



当社では、月に1回社内勉強会というものを実施しています。社員全員で学ぶとともに、意思の疎通・情報共有をはかり、社員全員のレベルアップに取り組んでいます。上記写真の時は、若手社員が講師となり廃棄物・スクラップについて勉強しました。分からないところ・難しいところはベテランからの指導があったりと社員全員で和気藹々と毎回学んでいます。



社長の1冊

英国の経済学者J.M.ケインズの経済論の100年前に日本で自ら実証した人物「山田方谷」。方谷が行った備中松山藩の藩政改革はまさに革命だった。十万両の借金地獄にあえく藩財政をわずか8年で十万両の蓄財に変えたのだから。長岡の英雄「河合継之助」が半年以上内弟子になって、三度土下座を繰り返す、生涯の師と仰いだ人物である。方谷の人物がよく描かれ、職業は関係なくオススメの1冊です。



代表取締役 小林弘之

こんなお問合せがありました

- A社 歯科医院から出る感染性廃棄物の処分について (東京都)
- B社 ローラーコンベアの解体撤去について (加須市)
- C社 石膏ボード・廃プラスチック等、リフォーム廃材の処理について (大宮)
- D社 プラスチック成型機械、1台16tの処理について (太田市)
- E社 工場内設置ラインの解体撤去 (吉見町)
- F社 スーパーのショーケースの解体撤去について (熊谷市)
- G社 市役所から、介護施設のロッカー 椅子の処理 (T市)
- H社 資材置場の鉄くず買取について(熊谷市)
- 個人 農機具(コンバイン)の引取りについて (吉見町)
- 個人 引越し後の残置物の処理について (狭山市)



電話してみよう!

STAFF紹介

たかはし けいこ

総務部 高橋 恵子 社歴 1年目

私は受付でお持込のお客様の台費計量やスクラップのお支払い、契約書の作成・Manifest管理、電話対応などを行っています。少しずつ顔馴染みのお客様が増えて、コミュニケーションが取れるようになってきました。単なる現場への繋ぎ役だけでなく、お客様との会話も大切にしていきたいです。

こばやし ゆうと

業務部 小林 勇斗 社歴 1年目

私は主にスクラップ持込の方の対応、荷降・出荷準備、重機・車両メンテナンス、現場作業等に当たっています。いつも肩肘を張らない、お客様との気持ちの良いコミュニケーションを心がけています。当社の自慢の一つが対応力。どんな些細なことでもいいので、困ったことがあれば気軽にどんでん声をかけてください。お客様に気持ちの良いサポートをしていきたいと思っています。

お問い合わせ・御相談はこちら

電話番号 : 048-521-6356(代)

メール : info@kobasyo.net



←HPはこちらからアクセスできます!